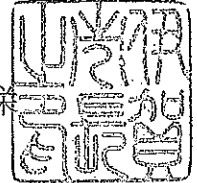


伊 総 第 983 号  
2021 (令和3) 年2月15日

伊賀市議会議長 近森 正利 様

伊賀市長 岡 本



採択請願に係る現在の対応状況、結果等の報告について

地方自治法第125条及び伊賀市議会基本条例第13条の規定により請求があったみだしのことについて、下記のとおり報告します。

記

1 請願第8号 伊賀鉄道の障がい者運賃割引に関する請願について

【現在の対応状況、結果等】

請願を受け、健康福祉部と協議を進めた結果、2019(平成31)年4月からタクシー等利用料金及び自動車燃料費の助成事業を見直し、伊賀鉄道の利用料金も対象として助成事業の運用を開始しました。今年度も3名の方に当該助成事業をご利用いただいています。

また、現在、運行事業者である伊賀鉄道(株)と、他の地域鉄道の事例を参考に、障がい者運賃割引制度の改正に向けた協議を行っているところです。

2 請願第13号 伊賀市都市計画道路 南平野木興線建設促進について

【現在の対応状況、結果等】

2019(令和元)年8月に開催された伊賀市都市計画道路南平野木興線建設促進期成同盟会の勉強会において、当該道路の事業化に向けた地元への説明を行いました。

今年度は、市において、今後事業化を進めていくための基礎となる事業計画地内の土地所有者の調査や、建物補償物件の影響範囲の調査などを行っています。本年3月に開催が予定されている同盟会の勉強会では、土地所有者調査等の結果や事業化の進捗状況について報告する予定です。

### 3 請願第14号 桐ヶ丘汚水処理施設の公共移管について

#### 【現在の対応状況、結果等】

桐ヶ丘汚水処理施設の公共移管に向けては、土地、施設の所有者及び維持管理の権利関係を明確にすることが先決であると考え、2020（令和2）年6月に第1回の5者協議（桐ヶ丘地区住民自治協議会、土地・施設所有者、施設維持管理業者、管理運営者、伊賀市）を開催し、各施設所有者の確認と今後のスケジュールの提示を行い、後日、桐ヶ丘団地汚水処理施設の所有権に関する証明書が土地・施設所有者、施設維持管理業者及び管理運営者において作成され、市長宛に提出されました。

また、同年10月に開催した第2回の5者協議では、現在の桐ヶ丘汚水処理施設の状態把握や改築・更新等の費用を算出して経済比較を行うための機能診断調査について、現施設が民間の所有であることを踏まえ、公平公正の観点から調査費用の一部を伊賀市以外で負担していただくようお願いしました。

については、桐ヶ丘地区住民自治協議会が住民説明を行った上で、機能診断調査の実施の可否が判断されるものと考えており、次回の協議は、調査費用の一部負担先が決定した後の開催を予定しています。

調査の実施が決定した場合は、関係者間で機能診断調査に係る覚書を締結した上で、令和3年度に調査を実施する予定です。

### 4 請願第19号 Jリーグ基準のスタジアム整備を求めることについて

#### 【現在の対応状況、結果等】

現在策定中の「伊賀市スポーツ施設再編整備計画（伊賀市スポーツ施設ストック適正化計画）（案）」では、民間活力主体若しくは公民連携によるスタジアム整備を目指すこととするよう予定しており、全国におけるJリーグ基準スタジアムの設置状況や、官民連携による建設事例などを調査研究した上で、本市における実現の可能性を検討するよう考えています。については、計画策定に先駆け、他市事例（J.3所属ガイナレ鳥取のホームグラウンドである鳥取市営サッカー場「バードスタジアム」）の調査を実施したところです。

また、市が整備する体育施設は、基本的に市民全体の体育施設であり、特定の団体に焦点を当てた市単独による多額の経費を要する施設整備は困難であることから、伊賀FCくノ一三重からも資金調達を含めた提案をいただけるよう、意見交換を継続して行い、情報共有を図っています。